



# 岐阜いのちの電話



チャボヒオウギ H.M.

話してみませんか  
あなたの悩み…

相談電話／

**058-277-4343**

相談時間／

月～日曜日

午後7時から午後10時まで

第1・第3土曜日のみ

午前8時から午後7時まで

開設時間内でも防災警報・注意報の発令(悪天候)や「相談ボランティア」の都合が付かない場合などで「休止」することがあります。ご了承ください。

フリーダイヤル／ **0120-783-556** 毎日 午後4時から午後9時まで、及び 毎月10日 午前8時から連続24時間

ナビダイヤル／ **0570-783-556** 毎日 午前10時から午後10時まで

相談電話・相談時間の詳細はホームページでご確認ください。

インターネット相談／「岐阜いのちの電話」のホームページに利用案内が掲載されています。

ホームページ <https://gifu-inochi.com/> (スマホからは右のQRコードで)



# マルトリートメントとトラウマインフォームドケア

榊原 信子

「マルトリートメント（以下略して『マルトリ』）」って知っていますか？ 世界保健機関WHOでは「大人から子どもへの不適切なかかわり」と定義しています。日本では、20年前の厚生労働省発行「子ども虐待予防のための保健師活動マニュアル」において、「虐待を予防、または虐待再発を防止するために援助が必要なのは、虐待を含んだ強い育児不安や不適切な養育等のいわゆるマルトリ（略）と言われている事例である。（中略）虐待の周辺には少なくとも5倍の援助を要する事例があると考えられ、目の前の親子に臨機応変に適切な関わりを行うことにより、子どものみならず親



をも虐待から救うことが目的である」と、かなり広義な概念として紹介されています。ここで重要なのは、「子どものみならず、親をも虐待から救う」という視点です。

児童虐待というと、子ども目線で「かわいそう！」「酷い大人だ！」と捉えられることが多いと思います。一方で、「口で言ってもわからないなら、お尻や手をたたく躰も仕方ない」など、消極的ではありますが「マルトリ」を容認する風潮があることは否めません。「マルトリ」は、痛みを伴うものや、家庭内だけで起こるものばかりではありません。運動部などで、「チームを強くするためには多少の厳しい指導は仕方ない」と、子どもの親からもそのような指導が求められ選手が傷つくこともあります。貧困の中にいる子どもやヤングケアラーのなかには、十分な食事やケア、教育等が受けられない「ネグレクト」な生活が通常であると思ひ込んだまま大人になっている子ども達が多くいるのも現実です。また幼少期の「マルトリ」体験が、いじめの加害や被害、子どもの攻撃性と関係しているといった研究報告もあります。攻撃性の高い大人の中には、幼少期の「マルトリ」が要因の方も少なくないことは容易に推察できますね。

毎年11月は「児童虐待防止推進月間」であり、「今年の虐待相談件数は約22万件と10年前のおよそ3倍に！」等ショッキングな数字が公表されます。虐待は本当に増えているのでしょうか？ 2022年度の虐待相談件数で最も多かったのは心理的虐待です。相談経路は「警察から」が一番多く、約11万3千件と半数以上を占めていました。これはDV（ドメスティックバイオレンス）の通報で対応した際、家族内に子どもがいたら「心理的虐待に当たるので児童相談所等に通報すること」といった知識の普及が警察内で徹底されてきたためと、子ども家庭庁は分析しています。

さらに、最近の「マルトリ」対応の一つとして、「トラウマインフォームドケア」という考え方も広まってきています。これは、「困っている人」を支援する時、「トラウマ（こころの傷）のせいで困った行動をしてしまうのかもしれない」という視点で接しようというものです。「困っている人」は、親や指導者など大人も含まれます。「トラウマ」の原因は、自然災害や交通事故、いじめやマルトリなど様々ですが、国民の約60%が生涯に1回以上狭義のトラウマ体験があるそうで、広義のトラウマ体験はかなり多くの方が体験しています。

以上のように、「マルトリ」も「トラウマ」も特別な世界のことではないので、専門家の力以上に多くの地域の人達の気づきと理解、そして温かい眼差しと姿勢が必要とされています。そして、そのような大人が増えていくことが、「マルトリ予防」や「トラウマ再受傷の予防」において重要だと私は考えています。

（東海学院大学 当協会研修講師）



## 相談員の声

### 電話センターの引っ越し大作戦

電話センターが引っ越しするという話が突然飛び込んできました。

水面下でのご苦勞は大いにあったことでしょうが、いよいよ私たち相談員の身に差し迫ってきたのは1か月前の引っ越し先決定の連絡からでした。そこから一気に動き出したように感じます。相談員も、それ！とできる限りの引っ越しのお手伝いに取り掛かります。

さて、私はある日の早朝に空き時間がありましたので、引っ越し作業のお手伝いを買って出ました。事務局からは書架の本を段ボール箱に詰める作業をお願いされました。さあ、残暑の朝、先にエアコンが引っ越ししていて暑いけど、気分良く始めます。書架から本を取り出します。つい本を開き読み始めます。座り込み、お茶を飲み、ページをめくる、もっと明るく涼しいところへ移動してまた読む。

そうです、始まったのです。テスト勉強を始めようとして部屋の掃除を始める。そう、それです。何か名前があると良いのですが、目の前のやるべきことから外れてしまう私のこの行動。引っ越し作業はすっかり横に置かれてしまいました。

正直にお話しますと、今までほとんど気に留めていなかった書架の本です。気づけば手あたり次第読んでいました。傾聴活動に限らず幅広い分野の本があったんですね、新たな発見です。

そのうち昔の「ふりかえりノート」が出てきました。電話室に置かれている「ふりかえりノート」はナンバリングされて年々増えていきます。相談員がその日その時感じたこと、ちょっとした疑問を他の誰かが答えていく。研修を受けて思ったこと等も綴られています。もう引退されたのでしょうか、初めて見る相談員さんのお名前もチラホラできます。お会いしたことはなくても相談員として感じることは変わりませんね。ずっとこの部屋で続けられてきた電話相談の歴史がこのノートにはあります。

それから、古い本も出てきます。色も褪せてしまいページをめくるたびに背表紙の乾いた糊が音を立てます。一体どんな人がどんな願いでこの書架に寄贈してくださったんでしょう。時代がどんどん変化していく中で傾聴活動は以前もこれからも変わらないこと、色あせないことを教えてくれているように感じました。

今回の引っ越しにあたっては、前日まで旧センターで電話をとり、明るく日には新センターで電話を受けるという神業のようなことが実現しました。この引っ越し大作戦が成功したのは相談員の数々のお手伝いと事務局さんのご苦勞があったからこそです。あらためて、お疲れ様でした。そして新センターにおいても、日々誰かの声に耳を傾けるこの活動を、仲間の皆さんと末長く続けていければとあらためて思っています。

(Y.C.)

### 寄附等・賛助会費ありがとうございます

次の皆さまから岐阜いのちの電話協会にご支援を頂きました。心から感謝を申し上げます。

【個人ご寄付・賛助会員】2024年5月1日～2024年10月31日領収分

50音順・敬称略

伊藤 里美	伊藤 英子	大宮 裕子	加藤 佳代	北谷 雅春	児玉 佐喜子
後藤 道子	佐野 勝俊	鈴木 信子	高木 総平	高桑 民代	田口 弥生子
田中 良・みつ子	辻 照代	常富 佳子	廣江 武典	古川 秀昭・昭子	蒔田 正子
山田 宣子	吉川 まり				

【法人・団体・グループ】2024年5月1日～2024年10月31日領収分

50音順・敬称略

日本キリスト教会岐阜教会 (2023年12月ご寄付いただきましたが51号に記載しておりませんでした。深くお詫び申し上げます。)

いのちサポートひだ  
医療法人春陽会 慈恵中央病院  
岐阜県医師会  
社会医療法人聖泉会 聖十字病院  
中部学院大学  
七宗町

揖斐川工業株式会社  
株式会社大垣共立銀行  
岐阜傾聴の会  
税理士法人 汲田会計  
特定医療法人生仁会 須田病院  
山県市

医療法人杏野会 各務原病院  
岐阜県民共済生活協同組合  
岐阜伊奈波ライオンズクラブ  
特定非営利活動法人チャイルドラインぎふ  
中津川ライオンズクラブ  
有限会社三進社印刷所

\*2024年11月1日以降にご支援賜りました方々のお名前は広報誌次号で報告させていただきます。  
\*広報誌にお名前掲載を希望されない方は事務局までお知らせください。

予告

## 市民公開講演会



日時：2025年2月11日(火・祝) 14時～16時  
会場：中部学院大学各務原キャンパス 大講義室  
〒504-0837 各務原市那加甥田町30-1  
TEL 058-375-3600

演題：「DVを構造から理解するー被害者は何におびえているのか」  
私たち一人一人の市民が考えること・できること。被害者の心理・加害者の心理を語る  
講師：岡村 晴美氏

### ✿ 岡村 晴美 氏

名古屋市生まれ。名古屋大学法学部卒業後2007年弁護士登録。女性の権利擁護に関する事件を中心に取り組む。DV事件のほか、ストーカー、性被害事件、職場のセクハラ・パワハラや学校でのいじめの事件などが専門。

### NEW 講師派遣

岐阜いのちの電話では、職場や地域のゲートキーパー研修の講師派遣をしています。お気軽に事務局までお問い合わせください。

テーマ	ゲートキーパー入門 傾聴入門 子どもたちのいのちをまもるために
講師料	交通費+応相談～(1万円程度)

### 募集 2025年度相談員養成講座

第26期電話相談員養成講座は、2025年6月から開催予定です。

募集は4月から行いますが、詳細は3月にホームページへ掲載します。

説明会・面談：2025年5月・6月  
期間：講義等 2025年6月～12月  
実習 2026年1月～6月  
受講料：前期・後期 各13,000円

### 編集後記

榊原先生の巻頭文にある「マルチ」という言葉。育児において親として必ず持っていなければならない概念だと思いました。かつての自分を思うにつけ、反省また反省です。「相談員の声」にもありますように新しいセンターに移転しました。以前に比べ手狭な感じは否めませんがコンパクトでまとまりが良いともいえます。また新たな気持ちで電話をとっていきたいと思います。(I.T.)

特定非営利活動法人  
岐阜いのちの電話協会

〒500-8387 岐阜藪田簡易郵便局 局留  
TEL 058-273-5387  
FAX 058-201-1922

□岐阜いのちの電話協会ホームページ <https://gifu-inochi.com/>  
□メール・アドレス sec@gifu-inochi.jp

発行人：杉田 憲夫 編集：広報委員会  
印刷：株式会社ジムブレーション